

L サイズ点字両面同時プリンタ

**ESA 2000L**

ユーザーズ・マニュアル

(株)ジェイ・ティー・アール

# 第1章 設置

## 1.1 設置場所

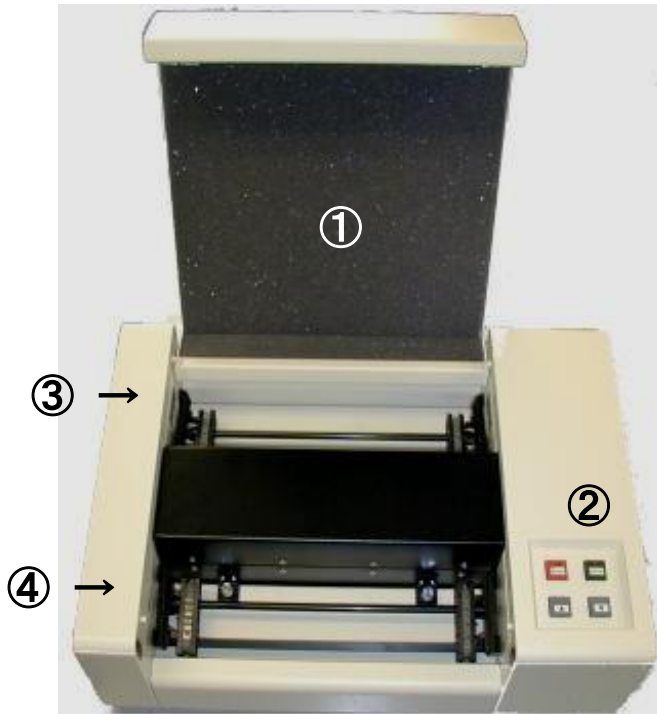
- ① 水平な床の上に設置してください。
- ② 静電気障害の原因となりますので、じゅうたんを敷いた場所には設置しないでください。
- ③ プリンタ背面にある排気ファンの口をふさがないようにしてください。
- ④ 付属の電源コードを直接壁付き電源コンセントに接続できる場所に設置してください。
- ⑤ ラジオやテレビ等、強い磁気が発生するものの近くには設置しないでください。
- ⑥ 直射日光の当たる場所や湿気・結露の多い場所での使用、放置はしないでください。

## 1.2 設置手順

- ① ダンボールから ESA2000L 本体を取り出します。ビニールですべりやすくなっていますので、取り出す時に十分ご注意ください。
- ② ダンボールの中には本体の他、電源コード、RS232C シリアルケーブル、マニュアル、打ち出しソフトが入っていますので、忘れずに取り出してください。
- ③ 設置時、本体外観に大きなへこみやキズがないか確認してください。
- ④ 付属の電源コードをプリンタ背面(次ページ⑧)に差し込み、もう片方のプラグをコンセントに差し込みます。
- ⑤ 付属の RS232C シリアルケーブルでプリンタ背面(次ページ⑨)とパソコンを接続します。本ケーブルは、ESA919 専用の特殊なケーブルになっています。
- ⑥ 電源スイッチ(次ページ⑥)を上側に倒してオン状態にします。  
(ノイズを防止するために、電源の投入はパソコンを先、プリンタを後に行なってください。)
- ⑦ 用紙をセットします。(第3章 用紙のセットを参照)

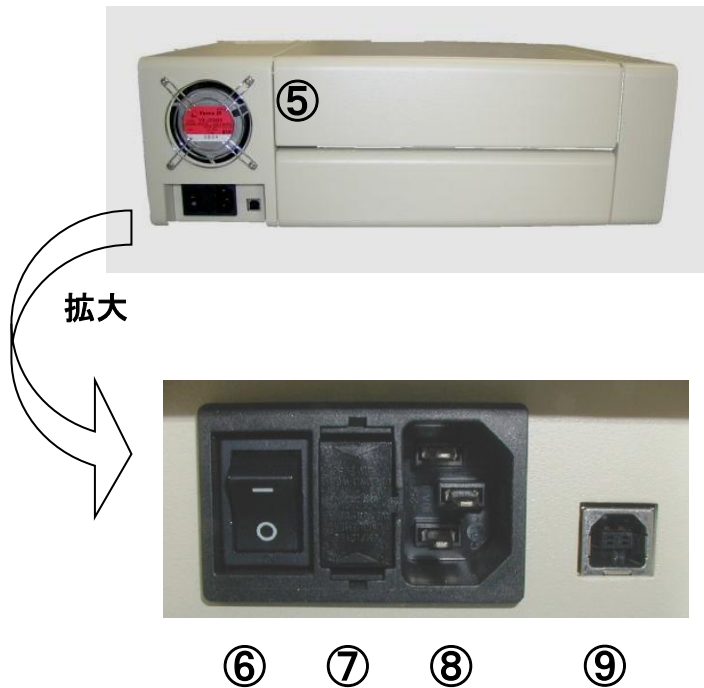
# 各部名称

\* 全体 \*



- ① 上蓋
- ② 操作スイッチ
- ③ トラクター  
(紙送り側)
- ④ トラクター  
(紙受け側)

\* 背面 \*

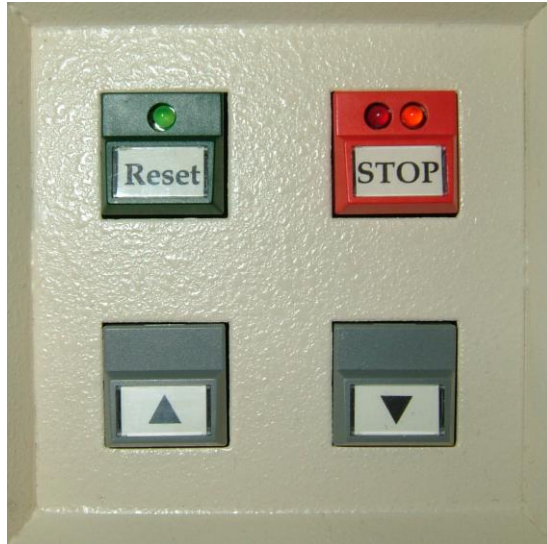


- ⑤ 排気ファン
- ⑥ 電源スイッチ
- ⑦ ヒューズBOX
- ⑧ 電源コネクタ
- ⑨ RS232C  
ケーブルコネクタ

## 第2章 操作スイッチ

### 2.1 スイッチ

このプリンタには電源スイッチのほかに、上部右側に下写真のような4つの操作スイッチがあります。



- ① 左上のスイッチは Reset スイッチです。本体内部メモリの消去時に使用します。緑色ランプは Ready ランプで、プリンタの電源が入っている時に点灯します。
- ② 右上のスイッチは STOP スイッチです。打ち出し時に1回押すとオレンジ色ランプが点灯し、一時停止状態になります。もう1回 STOP スイッチを押すと一時停止が解除され、ランプが消えて続きから印刷が始まります。赤色ランプはペーパーエンドを示すもので、用紙がセットされていない時や印刷途中で用紙切れになった場合に点灯します。
- ③ 下側2個のスイッチは紙送り用で、それぞれ矢印の方向へ 1 ページ分紙送りをします。左下のスイッチは紙を奥側へ、右下のスイッチは手前へ送ります。

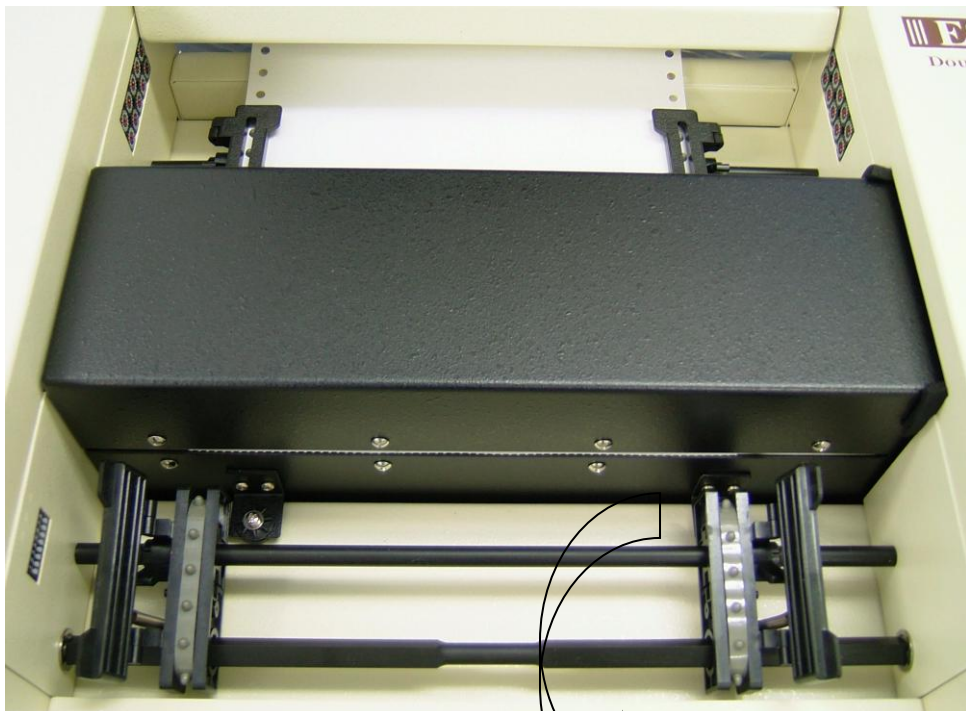
## 第3章 用紙のセット

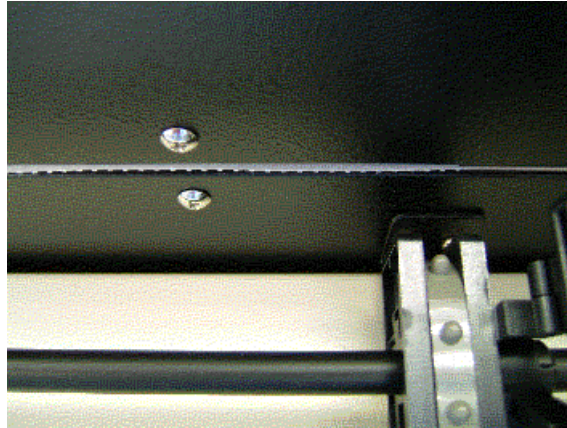
### 3.1 用紙のサイズ(10×11インチの連続紙)

- ① このプリンタは、幅10インチ×長さ11インチサイズの連続点字用紙専用の使用となります。
- ② 印字範囲は 32マス×18行、32マス×22行 となります。

### 3.2 用紙のセット

- ① 上蓋を開け、プリンタの電源をONにします。数秒後に紙送りトラクターが前後に小さく回転(初期動作)します。  
この時に Reset スイッチの緑色ランプ(Ready)と、STOP スイッチの赤色ランプ(Paper End)が点灯していることを確認してください。
- ② 奥側、手前側 4ヶ所のトラクター紙押さえを開けます。  
右側にミシン目がくるように、用紙を箱から出してプリンタの後ろに用意します。
- ③ 下矢印▼スイッチを2回押し、紙送りトラクターを空回しさせます。
- ④ 上矢印▲、下矢印▼スイッチを同時に1回だけ押します。  
このとき、トラクターが1/4ページほど回転します。
- ⑤ 用紙の先端を下写真のようにブラックボックスの手前ぎりぎりに合わせます。





- ⑥ 奥側のトラクター紙押さえを閉じ、下矢印▼スイッチを1回押します。
- ⑦ 用紙の1枚目が出てから、手前側のトラクター紙押さえを閉じます。  
このとき目安として、1枚目の点字用紙の穴が手前から数えて12番目までフリーで、13番目の穴からトラクターベルトと噛み合う位置になります。
- ⑧ パソコンからデータを送信すると印刷が始まります。  
(用紙の1枚目には印刷されません)
- ⑨ 最終ページ印刷後に続けて次の文章を印刷する場合は、このままパソコンからデータを送信してください。

### 3.3 用紙の取り外し

- ① 印刷後に用紙を切り離す場合は、下矢印▼スイッチを1回押します。  
用紙が1ページ分前へ進みますので、最終ページの後のミシン目で切り離してください。
- ② 用紙を取り外したい場合は、①のあと、上矢印▲スイッチを何回か押して用紙を奥側へ排出させてください。

※印刷されたページは上矢印▲スイッチで後方に排出させないでください。  
ブラックボックス内で点字部分がひっかかり、紙詰まりや故障の原因になります。

## 印字再開機能

印刷を行なっている途中で用紙がなくなると、最後のページを印刷した後にブザー音がし、ランプが3つとも点灯した状態で印刷を停止します。

このあと下矢印▼スイッチを押して紙を手前に排出させます。(最後の用紙は最後の行まで打ち終わっていますので使用してください)

次に、3. 2用紙のセットと同じ操作で新しい用紙をセットし、STOP スイッチを押すとオレンジ色の一時停止ランプが消え、続きのページから印刷を再開します。

## 打ち出し時の注意

・両面同時印刷をする際には、必ず印刷範囲の指定を「開始：奇数ページ ～ 終了：偶数ページ」になるように設定してください。

表・裏両面のデータを受信するまで印刷を始めませんので、点字ファイル自体が偶数ページで終わるように編集してください。

片面印刷をする際には、印刷範囲の指定に特に制限はありません。

・Reset スイッチを押して内部メモリを消去した後や、電源を一度切って入れ直した後は、3. 2用紙のセットから行ってください。

## 第4章 機能・仕様

- 4. 1 伝送モード(出荷時)
  - RS232C インタフェース使用時通信速度 9600 bps(固定)
  - RS232C インタフェース使用時データ構成 8ビット1ストップ(固定)
  - RS232C インタフェース使用時コントロール X-on X-off (固定)
  
- 4. 2 点字コード(出荷時)
  - NABCC コード
  
- 4. 3 インタフェース
  - RS232C インタフェース 標準装備(専用特殊ケーブル使用)
  
- 4. 4 用紙の厚さ
  - 110Kg 用紙(薄い用紙使用の場合は要別途調整)
  
- 4. 5 用紙のサイズ
  - 10×11インチ用紙 両面印刷・・・表 32マス×18行、裏 32マス×17行
  - 片面印刷・・・32マス×22行
  
- 4. 6 印字速度
  - 32マス18行表裏 30～40秒 スキップ機能
  
- 4. 7 印字方式
  - 1/8ラインドット・インパクト方式(8ピン)
  
- 4. 8 プリントバッファ
  - 32K バイトメモリ内蔵(約32,000文字記憶)
  
- 4. 9 消費電力・電源電圧
  - 約300W 100V
  
- 4. 10 外形寸法
  - 幅45cm×奥行30cm×高さ18cm
  
- 4. 11 重量
  - 17Kg

\* お問い合わせ・ご連絡先 \*

株式会社 ジェイ・ティー・アール

〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田4-13-18

Tel 048-452-8898

Fax 048-452-8924

E-Mail [info@jtr-tenji.co.jp](mailto:info@jtr-tenji.co.jp)

URL <http://www.jtr-tenji.co.jp>